

ヒト由来のカルボキシエステラーゼ1アイソフォームc、組換え

Cat. No. NATE-1916

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 カルボキシエステラーゼ1は、大規模な多遺伝子カルボキシエステラーゼファミリーの一員です。これらの酵素は、コカインやヘロインなどのエステルおよびアミド結合を含む物質の加水分解を担当しています。また、長鎖脂肪酸エステルやチオエステルも加水分解します。この酵素は、芳香族および脂肪族エステルを加水分解することが知られており、細胞内コレステロールエステル化に必要です。また、肺における解毒や、エステルまたはアミド化合物から中枢神経系を保護する役割も果たす可能性があります。

用途 高い触媒活性を提供し、物質相互作用研究やプロドラッグおよび非CYP排除経路の評価のための経路動態研究を含む、堅牢なハイスルーブットスクリーニングアッセイに最適です。

別名 EC 3.1.1.1; エステラーゼアイソザイム 1; 9016-18-6; カルボキシエステラーゼ; アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチレース; コカインエステラーゼ; プロカインエステラーゼ; メチルブチレース; ビタミンAエステラーゼ; プチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシエステルヒドロラーゼ; プチレートエステラーゼ; メチルブチレース; α -カルボキシエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシエステラーゼ; エステラーゼ D; エステラーゼ B; エステラーゼ A; セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ

製品情報

種	人間
由来	バキュロウイルスに感染したBTI昆虫細胞
形態	液体
EC番号	EC 3.1.1.1
CAS登録番号	9016-18-6
活性	≥ 1000 ユニット/mg タンパク質
濃度	5 mg/ml
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 7.4の条件下で1分あたり1ナノモルの4-ニトロフェニルアセテートを加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 -70°Cで